



我妻とくお議会レポート

No. 56

我妻徳雄事務所

米沢市大字口田沢1308-2

TEL. FAX 0238-31-2212

メール waga1308@ms3.omn.ne.jp

ゆきしろ

9月議会

一般質問

大規模災害時の対策などを質問

9月定例会(議会)において、「大規模災害に備えて」「ナセB Aの将来像」について一般質問を行いました。また、予算特別委員会で、「水道末普及地域の解消」と「市有林の有効活用」について質問し、提案・提言を行いました。

スファイア基準で避難所運営を

「とくお」台風、豪雨、大地震、火山の噴火と、日本列島では天変地異が続いています。大規模災害を想定し、その備えを十分にしておくことが大切です。

大規模災害では、避難生活が長期化し避難生活の疲労や環境の悪化などによる災害関連死が多く発生しています。熊本地震で災害関連死と認定された人は、2018年4月現在で211人です。これは、建物の倒壊など、地震で直接亡くなった50人の実に4倍以上にのぼります。

災害を生き延びた後に、身を寄せる避難所で命を落とすという深刻な事態を防ぐために、避難所の最低限の基準を定めた国際基準が「スファイア基準」です。この基準を基本に、避難所の運営をすべきではないでしょうか。

「市民環境部長」近年の大規模化する災害においては、避難生活が長期化することで、避難生活の疲労や環境の悪化により、せつかく助かった命が失われる震災関連死が多く発生しております。

スファイア基準には、支援する側が気を付けないといけないこと、責任ある支援者になるための必要な理念が定められています。内容について詳しく勉強し、参考にしてまいります(裏面に説明記事)



大豪雨時のダムの水位管理は

「とくお」今年7月の西日本豪雨の被災地では、多くのダムが満水になり緊急放水を実施しました。その結果、下流域では浸水被害が拡大しました。異常時のダムの緊急放水は、下流域に洪水を引き起こし兼ねません。綱木川ダム、水窪ダムの緊急放水などの水位管理をどのように実施するのでしょうか。



「市民環境部長」県が管理する綱木川ダムは、流入量が洪水量と想定している毎秒70m³に達した場合に、流入量と放流量の差をダム湖内に貯留して、下流への放流量を抑制する操作を行います。水位が増えた場合は、ダブ上部の穴より自然に流れる構造となっています。米沢土地改良区が管理する水窪ダムは、7月から10月までの期間は、余水吐ゲートを全開にしているため、満水になることはないかと想定しています。もし、そのような場合は流入分を放水します。いずれのダムも緊急時には、サイレンによる警告や、消防団による周知等を実施します。

ナセBAを活かし賑わいづくりを!

「とくお」ナセBAが2016年7月に開館し2年が経過しました。利用状況はどうなっているでしょうか。

また、賑わいを創出する効果的な活用をどのように考えているでしょうか。

「教育長」ナセBAの入館者数は本年8月に90万人に達しました。一昨年、昨年とも年間入館者目標数を大きく超えています。開館にあわせ高校生までを対象にした「読書通帳」の発行や、7箇所乳児を



対象にした「ブックスタート事業」などを始めました。

ナセBAを効果的に活用し、まちなかに賑わいを広げていくためには、これまで図書館に縁のなかった方々にも足を運んでいただける取り組みが必要で、親しみやすい雰囲気づくりに心がけ、敷居の低い施設にしてまいります。

民生常任委員会行政視察

民生常任委員会は、10月9日から11日の日程で「健康長寿日本一」に向けて、健康作りの先進地を視察研修してきました。



- ◆富山県／南砺市
- ◆「地域包括ケアシステム」
- ◆「特定健康診査受診率向上への取り組み」
- ◆富山県／富山市
- ◆「富山型デイサービス」
- ◆長野県／佐久市
- ◆「健康増進の取り組み・足育」

「スフィア基準」を考える

我妻とくお 一般質問から

日本は幾度となく自然災害に見舞われてきた国でありながら、驚くことに避難所の光景は半世紀以上余り変わっていません。多くの避難所では、学校の体育館などに避難者がひしめき合っています。災害や紛争の際の避難所の環境について最低限の基準を定めた国際基準が「スフィア基準」です。日本ではあまり知られておらず、この基準が満たされている避難所は少ないと言います。スフィア基準では、水の量やトイレの数から避難所のスペースに至るまで、被災者の安全を守るための基準が定められています。

災害関連死を無くすために

居住空間については1人当たりの最低3.5㎡(およそ2畳分)確保することとしています。また、トイレについては、20人に1つの割合で設置し、その設置に当たっては、男性用と女性用の割合を1対3にすること、さらにトイレまでの距離は、安全性と利便性、衛生面から50m以内が理想とされています。スフィア基準には、避難所の生活を快適にする具体的な基準が定められています。事前に十分な準備をしておく仕組みに変えていくことが大切です。



一般質問の様子は米沢市議会のホームページから映像で見ることができます

どうだべなあ

▼カマキリの卵の位置が高かったとか低かったとかと言う会話が聞こえてきた。山の紅葉も下へと降りてきて、街路樹も紅く色づいてきた。秋の行楽シーズンも終盤、そろそろ冬支度が気になる頃▼今年の雪はどんなだろう。雪国に生まれ育って半世紀、それでも冬を迎える憂鬱な気分は毎年変わらない。いざ降ってしまえば楽しみもあるのだが▼雪は必要な場所にも不要な場所にも降ってくる。時には容赦なく降り積もる日もある。何日も降り続いた時には恐ろしくさえ思える時もある。それでも降る雪は止められない▼自治体や政治の力も借りながら隣近所で助け合い、乗り越えていくしかない。まずは冬への備えをし

我妻とくおのホームページ

http://www3.omn.ne.jp/~waga1308/

毎日更新中!

議員活動を全て公開